

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。

予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

◇肺炎球菌ワクチン◇

承っております。詳細は受付までお問い合わせ下さい。

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第18号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。

<http://www.okimura-nouge.com/>

先日、以前一緒に仕事をした素敵な方から「通信、楽しみに読んでいます」という嬉しいメールをいただきました。疎遠になった方とも繋がりを実感できるインターネットの世界の『便利』さを感じながら、携帯電話もなかった青春時代を思い出しました。主な連絡手段は家の固定電話で、相手のご家族に取り次いでいただく必要があり、現在の『便利』さとは異なる『もどかしさ』も感じたものです。でも、この『もどかしさ』が『大切な思い』や『ときめき』への伏線であったような気がします。



さて今月の話題は「効率化の功罪」です。

診察室に山積みされたカルテとレントゲンフィルム、そんな光景が懐かしい過去のものとなってどれくらいになるのでしょうか。近年の技術進歩は医療界にも『効率化』という恩恵をもたらしました。番号を入力すれば患者さんの情報は瞬く間に全てモニター上に表示されますし、撮影した画像検査の処理にかかる時間も大幅に短縮され『便利』になりました。検査結果の『白黒』を早めにお伝えできるようになったことは患者さんにとっても利益だと感じています。その一方、巷では「最近の先生は診察中画面ばかり見ていて私の顔を一度も見ない、まるでコンピューターゲームをやっているようだ」という患者さんの声もあるようです。患者さんの目を見て、訴えを拝聴させていただくことは『効率化』しすぎてはいけない事だと私は思っています。患者さんのお話は奥深く、時に行間を読む力が必要とされ、ゲームのようにすぐに『白黒』の結論に到達しないことがあります。この若干の『もどかしさ』から生まれる患者さんの『大切な思い』を感じ取り、時に患者さんとの会話に『ときめき』ながらも、申し上げるべき『白黒』は曖昧にしない。そんなクリニックを目指していきたいと思っています。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。
70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック